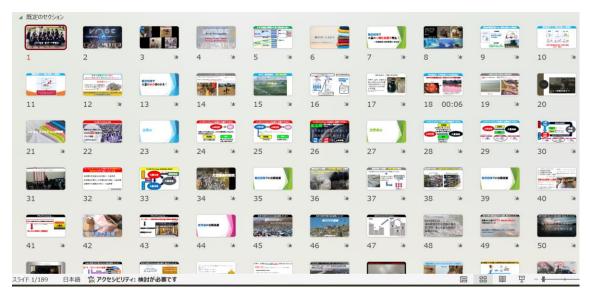
2023 年度 松蔭高校3年生 Blue Earth Project 活動報告書

テーマ:ファッションロス

2023年度の高校3年生の Blue Earth Project は下記の流れ・内容で実施しました。

① エコレクチャで課題意識をインプット



↑高3のエコレクチャでは全部で189枚のスライドを使用して10時間以上の課題意識構築を図りました。

② チームに分かれてどのようにして社会の人にイベントで各テーマに係る危機的現状やその解決策を伝えるかを企画立案





③ 街中のエコイベントの実施

Blue Earth Project はエコ啓発イベントでどのように社会の人に伝えるかというアウトプットに向けたプロジェクト学習ですが、最終的にどのようなエコイベントを街中で実施したかは以下になります。

- ▶ 2024 年1月27日(土) 13:20~15:40 イオンモール神戸南(みなとコート)
- > 2024年2月 3日(土) 10:40~13:00 東遊園地(ガーデンステージとラウンジ)
- > 2024年2月18日(日) 12:00~15:45 阪急西宮ガーデンズ
- ▶ 2024年2月25日(日) 10:00~15:45 阪急西宮ガーデンズ

【イベント内容】

- ① 『Blue Earth コレクション』~女子高生のサステナブルファッションファッションショー~
 - それぞれの服にまつわる思い出を大切にして今持っている服を着たり、古着屋等の手放された服を 着て、服を長く大切に着ましょうと呼びかけた。

② みんなで作る古着屋さん

- 手放してしまう服でも誰かとシェアして服を大切にしましょうと呼びかけた。
- 古着を会場に持ってきた方に、会場にある古着を選んで持ち帰ってもらった。

 →ファッションショーを見ていただいたり Blue Earth Project のブースに参加されたりした方には
 無料で好きな服を1着持ち帰っていただくようにした。

③ ワークショップブース

● ファッションロスの危機的現状を伝えたり、服を長く着るためのアクションを体験できるワークショップを開催して、ファッションロスに対する楽しいアクションを呼びかけた。

④ ステージ

- ファッションロスやそれに対する解決アクションを劇やクイズ、あるいはファッションショーも入れながら生徒 自らが女子高生らしく明るく楽しくわかりやすく伝えた。
- 脚本も配役も配置も音響もすべて生徒たちが企画実施した。
- (あらすじ)1 人の女子高生がまだ着られる服をたくさん捨てウルスという悪い奴に着ている服をボロボロに変えられてしまう。ファッションロスへの解決策が分かれば元の姿に戻してやると言われ、目の前に現れた妖精たちと答えを探すための旅に出る女子高生達。偶然出会った古着インフルエンサー達にヒントをもらうも、迫りくるウルス達。無事に元に姿にもどれるまでの物語。

【松蔭高校のHPでの活動紹介】

- ▶ イオンモール神戸南 https://shoin-jhs.ac.jp/2024/01/27/blue-earth-project-24-report/
- ▶ 東遊園地 https://shoin-jhs.ac.jp/2024/02/03/blue-earth-project-24-report2/
- ▶ 阪急西宮ガーデンズ https://shoin-jhs.ac.jp/2024/02/25/blue-earth-project-24-report3/

【生徒による発信(インスタグラム)】

https://www.instagram.com/blueearthhighschool/

【新聞記載】

東遊園地

2024年(令和6年)2月8日 木曜日 マ中 遊園地 3年生の有志約3人が、 や古着交換会 松蔭高生がファッションショ 校(灘区青谷町3) を防ごうと、松蔭高 てられる「衣服ロス」 (中央区加納町6) 着用可能な服が捨 かけた。 ってランウエーで披露。服 思い出が詰まった服をまと 着交換会を開いた。長年の でファッションショーと古 を長く着用することを呼び 古着を求める来場者に説明する松蔭高校の生徒= 中央区加納町6、東遊園地 呼 を安く買える分、捨てやす 山千晶さん(40)は「衣料品 について理解が深まるいい い時代になった。衣服ロス 川市の企業が用意した古着 廃棄される服の約5%とな が排出される他、1年間に 多くの二酸化炭素(CG) 境省によると、 る」を合言葉に、 などを展示。来場者は生徒 を紹介した。交換会は、加古 の服にまつわるエピソード 譲られたワンピースなどを ったニットの上着や、母に る約45万%が焼却か埋め立 プロジェクト」の に取り組む「ブルーアース 企画と思う」。松蔭高の山 たちと服選びを楽しんだ。 看て登場。司会がそれぞれ てられている。 猪名川町の幼稚園教諭西 生徒は祖母に編んでもら 「女子高生が社会を変え か 服の製造で

つながることを伝えられ 切にすることが環境保護に 中聖佳さん(17)は「服を大 と話した。

29 0世 2024年(令和6年)2月4日(日曜日) 言言 神戸総局 〒650·0023 神戸市中央区栄町通1−2−10 ☑078·333·5115 FAX 333·5120 70798-23-2200 FAX 23-2230 阪神支局 7079·564·6613 FAX 564·6616 ₹079·222·2431 FAX 222·5010 三田支局 FAX 222:5010 70796:22:6201 FAX 22:6202 70799:22:0960 FAX 22:0961 7078:913:5477 70794:82:0040 けた服でのファッションシ 地(同市中央区)でイベン区)の生徒が3日、東遊園 ョンロス」の課題に取り組 トを開催。家族から譲り受 もうと、松蔭高(神戸市灘 服が廃棄される「ファッシ まだ着ることのできる衣 明石通信部三木通信部 ホームページ www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/ 折込広告は 2078-857-2791 • なす様子を披露した。 などして、おしゃれに着こ が持っている服と合わせる

れも神戸市中央区で) に登場した生徒(いずに登場した生徒(いず

CITROËN

シトロエン神戸東 be-higashi.citroen-dealer.jp 来場者との古着の交換会

環境問題

一環。 環

東遊園地でイベント

しについて話す生徒 古着交換会で来場者と着

台

松蔭高生

は、母からもらったというい。ファッションショーで に参加する生徒約30人が企 ルーアースプロジェクト)」 Project (7

同校の「Blue Ear て、長く大切に着るための 工夫や魅力を伝えた。 環境問題について考える

分たちにできることで環境 は「楽しく、かわいく、 い、一緒に展示した。 のメッセージを書いてもら の練習で使っていた」など るよう、持ち主に「ダンス 問題を考えたい」と話して 代表の3年佐々木舞さん

ショー ーや古着の交換会を通じ も開催。思い出も共有でき

や交換会で発信

た

門田晋

日火曜日 7中 亲斤 屋

まだ着ることのできる服が捨てられる「衣服ロス」を防ごうと、松蔭高校(神戸市 灘区)の生徒30人が18日、阪急西宮ガーデンズ(西宮市高松町)の4階ホールなどで エコイベントを開いた。衣服ロスに関するオリジナル演劇や1日限りの古着店などを 出店し、長く大切に服を着るよう呼びかけた。25日にもイベントを開く。(池田大介)

松蔭高生、西宮でエコイベント

(第3種郵便物認可)

オリジナル劇上演や古着

2006年度から節電や海 他府県の高校にも広がって 洋ごみなどに関するイベン スプロジェクト」の一環。 る」を合言葉に環境保護を トを開催しており、現在は 訴える同校の「ブルーアー 女子高生が社会を変え

サイクルや再利用は約3% 出するにもかかわらず、 ると、衣服の製造では大量 にとどまっている。 環境省の22年度調査によ 一酸化炭素(CO)

す、リ

25日も劇とショー公開

供された服と交換できる古 をテーマに据えた。会場で う内容。古着店に並ぶおし ロスの解決策を考えるとい らおうと、今回は衣服ロス に捨てようとした女子高生 みの1着を選んでいた。 着店を出展。訪れた人たち 劇は流行遅れの服を大量 アパレル会社「ワンピ 自宅から持ってきた服 約100着の中から好 服の妖精に導かれ衣服 (加古川市)から提 ニークに伝えていきたい」 く捉えられがちだからこ 宮市=は「環境問題は難し 年の佐々木舞さん(18)=西 同プロジェクト代表で3

ショーを2回ずつ開く。 時40分(古着店は午後2時 は演劇と古着ファッション デンズで実施する。午後に 時半まで)に阪急西宮ガー 25日も午前10時~午後3 体験ブースは午後2

こうした現状を知っても 長く着なくっちゃ」と心に ているお気に入りのスエッ やれな服を見たり、長年着 を観賞したりし、最後には ケットを使った「サステナ 「今持っている服を大切に ルファッションショー -や母親のお下がりのジャ

誓った。

【テレビ取材】

陰高の生徒ら=いずれも西宮市高松●衣服ロスに関する演劇を披露する松

ロ母親から譲り受けたジャケットやジ 阪急西宮ガーデンズ

https://www.youtube.com/watch?v=6IMoIsjO8-Y

サンテレビ NEWS

TOP 事件・事故 地域・まち 文化・スポーツ トレンド情報 サンテレビHP

楽しく、かわいく、

2024年02月03日(土曜日) 14:01 地域・まち

思い出詰まった古着でファッションショー 神戸の高校生が環境問題啓発



服の大量廃棄によって起こる環境問題について考えてもら おうと、神戸の高校生が企画した古着のファッションショー が開かれました。

ランウエーを颯爽と歩く高校生。

彼女たちが身に付けているのは、新作のファッションではな く古着や思い出が詰まった服ばかりです。

このイベントは、兵庫県神戸市の松蔭高校の生徒が環境問 題を啓発する「ブルーアースプロジェクト」の一環で開いたも のです.

ブルーアースプロジェクトは、松蔭高校が16年前から取り組 んでいて、これまでに全国200人以上の女子高校生が参加 しました。





【活動の様子】

①イオンモール神戸南

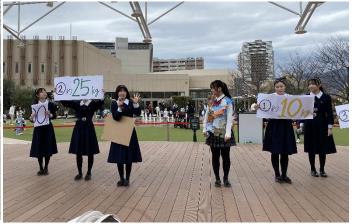


② 東遊園地



③ 阪急西宮ガーデンズ 2/18











③ 阪急西宮ガーデンズ 2/25

